

## とみらいテラス雑感 vol.15

### 『教養』【影響（その3）】

今回は『孫子の兵法』から受けた「影響」について語りましたが、今回は漢字つながりで『漢詩』について語りたいと思います。

なぜ『漢詩』かというのと、漢文の短いバージョンとして捉えて貰えたら良いかと思っています。

恐らく戦前までは、漢文を読めることが『教養』のひとつだった気がしていて、漢文で書かれたものを理解できたからこそ、我が国の発展や日本人の素養の向上につながったのだと思うのです。

あっ、でも勘違いしないでいただきたいのは、中国語を理解するということとは、異なる捉え方になるので、敢えて書きますが、中国語を話せるとか、聞いて理解するのではなく、漢文で書かれたものを日本語として理解するというものになるので、そこには大きな違いがあると思っています。

私が『漢詩』に興味をもったのは、中学の教科書で出てきた杜甫の有名な詩だったと思います。当時は、「なぜ、折り返して読まなければならないのか？」や「どうやって送り仮名をつけるのか？」などいろいろ分からないことだらけでしたが、「韻を踏む」など技法的な要素や、景観の描写や感情の揺れなど、心を鷲掴みにされたような衝撃を受けた記憶があります。

現代における中国の詩については、まったく分からないんですが、李白や白居易、陶淵明など有名な方々の作品だけでもかなり数になりますので、無論すべてを知ってもいません。ただ、そこに描かれた情景がすんなり自分に入ってきて、「腑に落ちる」というか、妙に納得できるのです。

まあ、これを理解していると言えるかどうかはさておき、ここから漢文で書かれたものへの抵抗が和らいだのか、『魏志倭人伝』や『孫子の兵法』なども、書き下し文と合わせて原文（漢文）を見る楽しみを知ったのでしょうか。

それはそうとして、なぜ漢詩は『酒』との親和性が高いのでしょうか？そう思っているのが私だけなのかもしれませんが、『酒』が題材となっている作品が多い気がするんですよね。ゲーテやハイネの詩（翻訳版）も読んだことがあるんですが、『酒』の印象はあまりありませんし、北原白秋や武者小路実篤だって違った印象をもっています。

『酒』というキーワードがあったから、『漢詩』が好きなのか、『漢詩』に影響されて『酒』が好きになったかは、今となってはどうでも良いんですが、個人的には、どちらも人生を豊かにしてくれたと思っています。

## とみらいテラス雑感 vol.16

### 『相反する思考』【影響（その4）】

前は『漢詩』から受けた「影響」について語りましたが、今回は違う国の人の思考について語りたいと思います。

皆さんは『弁証法』をご存じでしょうか？哲学の用語のひとつで、「他者との議論の技術」や「物事の対立」という意味の古代ギリシャで登場したものだそうです。

ここでは、私が物凄く「影響」を受けたヘーゲルの弁証法について語りたいと思います。

哲学と聞いて難しいと思う方も多いと思いますが、私が理解している範囲ですので、正確なのかはわかりませんが、難しくならないようにしますので、しばらく読み進めて下さいませ。

例えば、太平洋戦争前の我が国の状況では、戦争を肯定する側（正＝テーゼ）と戦争を否定する側（反対命題＝アンチテーゼ）がいました。しかしながら、戦争が激化し、本土が爆撃されるようになると、両者の立場は逆転し、敗戦から今日に至るまでは、戦争否定側（テーゼ）、戦争肯定側（アンチテーゼ）の状況だと言えるでしょう。両者とも自らが正しいと考えていて、相反する関係になりますが、現状においては、『国防』の観点から自衛隊が我が国を守る組織として、賛否両論の中でもその任務を遂行してくれています。

この状態は、ある意味、戦前から止揚（アウフヘーベン）した状態として捉えることができると考えています。矛盾を内包していることは承知の上で、「国民を守る」責務と「(抑止力として)簡単に戦争をしない」意思の結実した結果なのだと思います。

全ての物事には、私が「正しい」と思うことがありますが、同時に他者の中には「正しくない」と思う人もいます。これは対立関係の成立となる訳ですが、そのままにすることもできません。なるべくなら、争いたくはないですからね。

その場合、双方が歩み寄る形（合＝ジンテーゼ）から、次の次元へと止揚（アウフヘーベン）できれば、レベルアップする感覚になるのです。

これが、『弁証法』の説明で、伝わったかどうか分かりませんが、要するに私は、「自分が正しいと思ったことでも、常に相反する意見がある。」ことを想定するようになり、その事で「妥協点」というか「落としどころ」をいくつも考えるようになり、選択肢が増えたと感じています。また同時に、対応力も身についた気がしているという意味で、もの凄く「影響」を受けた考え方なのです。

吉林昌寿